

将来見据え一歩先を

大林道路社長

福本 勝司



いま、私たちの置かれている状況は将来起こるべき変化が前倒しで訪れているだけであり、元の社会に戻るようなことはないと考えている。嵐が過ぎ去った後にわれわれが取り残されることのないよう、将来を見据えて一歩先に進み、その歩みの中でそれぞれの「おもしろいこと」を見つけてほしい。予測できない時代だからこそ、既成概念に捉われない新しい発想が生まれることを期待している。

